

「銅」は様々な菌に超抗菌性能を発揮します！！

銅は加工性に優れ、熱伝導率、電気伝導率ともに長けていることから、電化製品などに多く使用される金属です。加えて抗菌性能も期待できることから、日常生活の身の回りのアイテムにも実は多く利用されています。一般社団法人日本銅センターが行った実証試験では、銅から生じる銅イオンの微量金属作用によって、細菌の除去効果があることも科学的に証明されています。

- 1、シャーレ（皿）に0-157の菌を含んだ寒天を入れ、その上に3cm角の銅板・黄銅板を置いて菌を培養、観測しました。その結果、銅板・黄銅板のまわりでは菌の繁殖がくい止められ、真下では菌がまったく発育しないことがわかりました。
- 2、A型インフルエンザウイルスを銅(C1100)の表面に接触させ経時的に感染数を測定した結果、1時間後に接種量の75%相当のウイルスが死滅し、6時間後は0.025%まで減少しました。さらに最近ではノロウイルスに対する不活化にも有効と判明しています。

(日本銅センター、ホームページより引用)

新型コロナウイルスには・・・

新型コロナウイルスの生存期間	
SARS-CoV-2（新型コロナウイルスの正式名称）の環境中の生存期間を調べた結果	
<空気中> 3時間	
<銅の表面> 4時間	
<段ボール紙の表面> 24時間	
<プラスチックの表面><ステンレスの表面> 2～3日間	

新型コロナウイルスの生存期間について、生存期間は「プラスチック」や「ステンレス」の表面では『48～72時間』と長いのに対し、「銅」の表面は『4時間』と極端に短くなることが発表されています。

米国カリフォルニア大学とプリンストン大学の研究チームの論文より引用

「ほのぼの」における取組の一部をご紹介します

